

{ 募集ツアーのご案内 }

※ご出発3日前までにお申し込みください。

▶ コースNo. IT-2407

一級建築士と行く建物探訪シリーズ

瀬戸内海を一望するモダニズム建築 ～瀬戸内海歴史民俗資料館～

日帰り

瀬戸内海歴史民俗資料館は、瀬戸内海を一望する場所に立地し、周囲の自然に溶け込みながら、石積みを基調とした建物は、まるで要塞のような雰囲気醸し出しています。国の重要有形民俗文化財に指定されている収蔵資料だけでなく、建物自体の価値も高く、日本建築学会賞や公共建築百選、DOCOMOMO Japan「日本におけるモダン・ムーブメントの建築」にも選ばれています。今回は特別に、ふだん立ち入ることのできない館長室もご案内します。一級建築士の河西さんとじっくり拝見しましょう。



五色台の自然と調和する瀬戸内海歴史民俗資料館



建物の石積みの外観



タイ縛り網船を中心に木造船が並ぶ展示室



出発日

9月14日(土)

募集人員：15名

添乗員：同行

最少催行人員：5名

食事条件：なし

集合場所：瀬戸内海歴史民俗資料館 エントランス [9:30]

解散場所：瀬戸内海歴史民俗資料館 エントランス [12:00頃]

旅行代金
[お一人様]

1,500円 大人・子ども同額

※歩きやすい格好でご参加ください。

※飲料は各自ご準備をお願いいたします。

🕒 スケジュール (予定)

瀬戸内海歴史民俗資料館(香川県高松市亀水町1412-2)

TEL 087-881-4707 / 駐車場無料

[現地集合] 9:30

① 第1～第8展示室

② 屋上展望台

③ (特別見学) 館長室

瀬戸内海歴史民俗資料館

[現地解散] 12:00頃

ガイド紹介

河西 範幸 さん

Spell Design Works <スベルデザインワークス> 代表
船の体育館再生の会 代表

香川県を中心に様々な建築に関わる仕事を行っています。代表作は、2017年に香川県にて行われた全国育樹祭での「御席」や四国八十八ヶ所霊場(香川エリア)に設置してあるベンチ「涅槃の座」など。瀬戸内国際芸術祭では男木島を中心にアート作品の制作に深く携わっています。

※写真はイメージです。令和6年6月20日現在を基準で作成しています。